

考査課情報

令和3年4月
第 141号

大 分 類	共通（法令・通達）
中 分 類	情報通信類
保存年限等	暦2024年12月末

あなたのスマホの使い方、大丈夫ですか？



－ 通勤時編 －

スマートフォンは、通話機能に加え、インターネット、メール、ゲーム等ができて、今や私たちの生活に欠かすことのできない大変便利な機能を持つものになっています。しかし一方で、近年、スマホに関連した非行事件やトラブル等が多発している状況です。

今回の考査課情報では、通勤時に起こりうる（起きた）スマートフォンに関連した主なトラブルや非行事例を紹介しますので、この機会に「自分自身の行動にも当てはまることはないか」をチェックしていただき、事件事故の未然防止に役立ててください。



報道 20代の女性転落 電車にはねられ 死亡

20代の女性がホームから転落し、走行中の電車にはねられ死亡した。女性は、スマホの画面を見ながらホームを横切るように歩いていたとのこと。

なお、耳にはイヤホンもついており、周りの呼び止める声も聞こえていなかった模様。

報道 ワイヤレスイヤホン 線路に落とす人急増

スマホのワイヤレスイヤホンを線路に落とす人が急増しており、JR東日本管内の駅では、令和2年7月から9月にかけて、線路へのワイヤレスイヤホンの落下が約950件起きた。

また、都内の駅においては、落とした物を拾おうとして線路に降りた男性が電車にはねられ死亡する事故も発生。

報道 歩きスマホ 男性ホームへ転落 死亡

スマホの画面に夢中になっていた男性がホームから足を踏み外し、電車とホームの間に挟まれて死亡。

捜査関係者によると、ホームに設置された防犯カメラに、スマホを見ながらホームの線路側を歩き、男性が足を踏み外す姿が映っていた。

事例 イヤホン絡まり カッとなり暴行

男性は、電車内で自身のスマホのイヤホンのコードが他の乗客のリュックに絡まったことにカッとなり、相手の胸ぐらをつかむなど暴行を加え、警察沙汰になった。

報道 スマホで盗撮 ●●県職員を逮捕 「スリル味わいたかった」

駅構内で女性スカート内を盗撮したとして、●●県は、男性職員を停職3カ月の懲戒処分にしたと発表した。職員は、「ストレスがあり、盗撮のスリルを味わいたかった」と供述。

報道 ●●税務署職員盗撮容疑「スカート見ると我慢できない」

盗撮目的で女性スカートの内にスマートフォンを差し入れたとして、
●●県警は、●●税務署の職員（実名報道あり）を迷惑行為防止条例
違反の容疑で現行犯逮捕した。職員は、「携帯電話を差し入れるくら
いの丈のスカートをはいている女性を見ると我慢ができない」と供述。

事例 盗撮を疑われ警察から職務質問

男性は、駅のエスカレーターで前方に女性が立っている状況でスマートフォンを操作していたところ、警察に呼び止められた。警察は、男性が「盗撮をしていたのではないか？」と疑い、職務質問を行った模様。

盗撮は各都道府県の条例で禁止されています。盗撮を密かな趣味としている、そのあなた！その趣味（性癖）は、犯罪です。逮捕されてからでは遅いです。今すぐにやめてください。

○気を付けるポイント

場面	よく見かける光景	リスク 又は 周囲からの目	注意すべき事項
歩行中	<ul style="list-style-type: none"> ・歩きスマホ ・イヤホンをつけて歩行 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の歩行者と衝突し、転倒する(させる)危険 ・自動車、自転車等と接触する危険 <p>※朝は急いでいる人が多いため、些細なことでもトラブルになる可能性があります。また、夕方は、日没により周囲が見えにくくなることから、いずれも注意が必要な時間帯です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スマホの操作中は、視覚、聴覚、手が塞がり、周囲が見えなくなり大変危険です。
電車内 駅構内	<ul style="list-style-type: none"> ・ながらスマホ ・人にカメラを向けてスマホを持つ ・エスカレーターなどでスマホを持つ ・イヤホンをつけてスマホ操作 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の鉄道利用客との衝突、転倒、線路へ転落する危険 ・カメラの誤作動であっても、周囲の乗客はシャッター音には敏感に反応し、「盗撮しているのでは？」と疑われる可能性 ・駅構内、階段、エスカレーターなどは、鉄道警察や私服警備員が不審な行動を監視 ・イヤホンのコードが他の乗客のカバンや傘に引っかかり(絡まり)、また、スマホからのゲームや音楽等の音漏れにより他の乗客とトラブルになる危険 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の生命を守るため、「ながらスマホ」はやめましょう ・疑惑を持たれぬよう、スマホは、カバンや衣服のポケットに収納しましょう ・疑惑や疑念を招く行為はやめましょう ・周囲の迷惑になる場合(ケース)を認識しましょう
	(飲酒に起因して)	<p>※飲酒後は特に理性が抑えられないため、衝動に駆られ盗撮等の非行が発生しやすい ※座席に座ってうっかり居眠りし、カバン、スマホ、財布、記憶などの忘失にも注意</p>	